

教育の

# ひろば

VOL.89

2018年(平成30年) 3月9日発行

品川区教育委員会

〒140-8715 品川区広町 2-1-36

☎3777-1111

What's NEW

## 多様な子供たち

教育委員 塚田 成四郎



弁護士という職業柄、子どもの教育に関わる仕事は少ないですが、それでも少年の犯罪に関わる事件を担当することはあります。

なかでも、ある少年の少年審判事件で出会った子供たちに衝撃を受けたことを憶えています。その事件の内容は、A少年が街の不良グループとの喧嘩の中でナイフで相手を刺して重傷を負わせたというものでしたが、少年審判で保護観察となり、その場で釈放され、私はA少年を伴い両親とともに法務省の保護監察所へ行き、保護司が決まるのを待っていました。そこへ、某名門女子高の女子高校生2名が私に駆け寄り、「私たちはA君とお友達になりたいので紹介してください。」と声をかけてきました。私は何ということをする女子高生だと思いきや事情を伺ったところ、BBS運動というボランティア活動をしているとのことでした。恥ずかしながら私はこの時までBBS運動なるものを知りませんでした。犯罪を犯した少年と友達になるなんて親は心配しないのだろうか、無知のために思ってしまったのです。

その後、BBS運動について勉強したところ、BBS運動はBig Brothers and Sisters Movementというボランティア活動で、米国のニューヨークで発祥したそうで、日本でも昭和22年から行われ、法務省や裁判所も支援している活動だそうです。少年犯罪などの青少年を更生させるために同世代の人間が友人となって更生の支援をするというものです。年配の保護司さんだけでなく、同世代の仲間と励まし合うという効果が評価されているようです。

それにしても、犯罪を犯す少年とそれを承知で更生の支援をする若者がいるという事実に驚いたとともに、新たな希望を見た思いがしました。子供たちも実に多様であると感じ入った次第です。その後、A少年は更生し、二度と犯罪に関わることはありませんでした。

なお、このBBS運動は、平成28年に発足70周年記念式典を皇太子殿下ご臨席の下に開催しています。

※品川区においても、立正大学の学生を中心としたBBS会があり、主に子育て支援や学習支援を行ったり、「社会を明るくする運動」に参加したりするなどの活動を行っています。



# オリンピック・パラリンピック教育「ようい、ドン!」

## 世界ともだち プロジェクト

各学校・幼稚園では、オリンピック・パラリンピック出場予定国等の中から5か国・地域を選び、調べ学習や体験、交流活動を行っています。これまでに、延べ47校が36か国と交流活動を行いました。

この「世界ともだちプロジェクト」は、外国の方々と出会い、異なる文化に触れることで、世界の多様性を知り、様々な価値観を尊重する心を養うとともに、改めて日本の良さに気付き、おもてなしの心を育むよい機会となっています。



車椅子バスケットボール  
トルコ代表選手との交流 (浜川中)

## 児童・生徒の感想



民族楽器の生演奏は、迫力があって音色が良かったです。実際にペルーに行き行って聞いてみたくになりました。(宮前小学校)

ガーナは、日本と気候も文化も違う国だけど、日本人がたくさん働いていると聞いて驚きました。(日野学園)



## 品川区独自学習教材 『ようい、ドン! しながわ』

オリンピック・パラリンピック教育では、四つのテーマ(オリンピック・パラリンピックの精神、スポーツ、文化、環境)と四つのアクション(学ぶ、観る、する、支える)

を組み合わせた学習活動を展開しています。

本区では、全ての児童・生徒が東京二〇二〇大会に興味をもち、オリンピック・パラリンピックについての理解を深め、自分たちができることを真剣に考え、積極的に関わるうとする意欲を高めるため、区独自学習教材である『ようい、ドン! しながわ』(五・九年用)を作成し、配布しています。



本学習教材は、前述の四つのテーマを品川区の歴史や特色等に関連付けて掲載した内容となっており、東京二〇二〇大会がより身近なものとして感じられるよう

にしています。また、大会出場を目指すアスリートから本区児童・生徒に向けたメッセージも多数掲載しています。保護者の方々と一緒に取り組む「アクション」もテーマごとに掲載していますので、ご家庭でも活用ください。

なお、一・四年用は、本年3月に配布予定です。

### 第42回わんぱく相撲 品川区大会

明日あしたへ入るための決意の姿  
踏み出す勇氣

**THE WANPAKU**  
(主催)

**開催概要**

日程  
2018年5月13日(日)

参加資格  
品川区内在住または在学の小学生  
※参加のお申込みは、後日、生徒に配布するチラシからお申込みください。

会場  
品川区立荏原平塚学園(地下2階 体育館内)

住所  
品川区平塚3丁目16番26号

わんぱく相撲品川区大会実行委員会  
<お問い合わせ先> わんぱく相撲品川区大会実行委員会事務局  
 担当: 高木 TEL: 080-6973-6196  
 E-mail: takagi.jci@gmail.com

〈広告〉

品川区制70周年  
記念講演会・特別展示を行いました



品川区立図書館では、品川区制70周年記念「交通の発展とともに歩んだ品川の歴史」講演会を6月25日(日)に品川区役所第三庁舎講堂で開催し、140名を超える参加となりました。

品川歴史館専門委員の柘植信行氏、東京急行電鉄(株)鉄道事業本部事業推進部沿線企画課長の平江良成氏をお招きし、品川の歴史をテーマにご講演をいただきました。

講演終了後には、「面白かった」「貴重な話が聞けて良かった」などの声が聞かれました。また、6月15日〜7月12日には、品川区役所第二庁舎3階展示ブースで「交通の発展とともに歩んだ品川の歴史」

をテーマに特別展示を行いました。品川地域の写真、東急線と周辺地域開発の写真のほか、大崎高校・青稜高校による区内駅舎のペーパージオラマ作品の展示を行い、多くの方にご覧いただきました。今後品川区立図書館では、様々な事業を展開していきます。ぜひお近くの図書館にお立ち寄りください。



学校ICTの充実

電子黒板の配備

平成26年度および平成29年度に区立小中学校・義務教育学校の普通教室等に電子黒板機能付プロジェクタ・書画カメラ等を設置し、全校配備が完了しました。

これにより、デジタル教科書等を活用した視聴的に分かりやすい授業の展開や児童・生徒によるプロジェクトを使った発表などを通して、学習意欲の向上に努めます。



タブレット端末の導入

平成29年度より、パソコン教室の端末を機器更新時に合わせてタブレット端末に入れ替える予定です。また、小学校・義務教育学校前期課程では、端末台数を20台から40台に増設し、一人一台利用できる環境を整備します。

校内無線ネットワーク整備

タブレット端末導入と併せて、校内無線ネットワーク整備を順次進めていきます。これにより、校内でいつでもどこでも「タブレット端末の利用が可能となり、さらなる情報活用能力の向上を図っていきます。」



「特別支援教室」を  
全校に開設

特別支援教室は、感情や行動のコントロール等、「コミュニケーション」の課題や読み書きスキルについて、個に応じた学習や少人数での活動を行う教室です。

本区では、平成28年度4月から全ての区立小学校および義務教育学校前期課程において、特別支援教室を実施しています。平成30年度からは、新たに全ての区立中学校および義務教育学校後期課程にも特別支援教室を開設します。

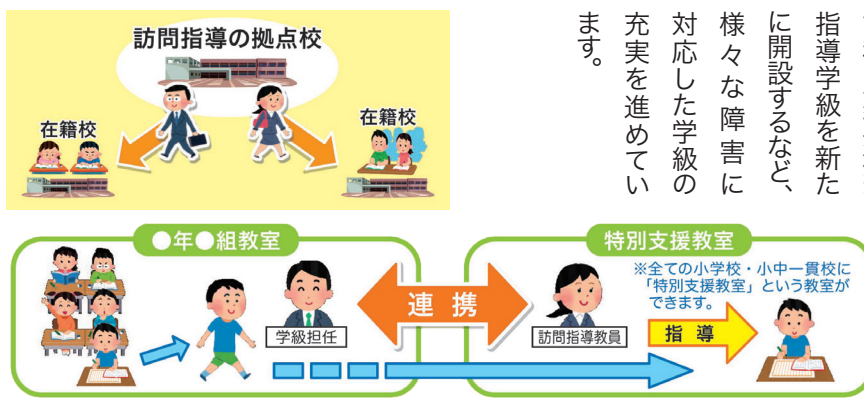
本教室を利用する対象の児童・生徒は、週に数時間程度、決まった時間に校内の特別支援教室で、訪問指導教員による個別や小集団での指導を受けます。

具体的には、状況の理解や変化への適切な対応の仕方を身に付けるために、「日常生活における「場に応じた話し方や態度」を学習したり、自分の気持ちを落ち着いて振り返りながら、感情や行動をコントロールする方法を学んだりして

います。このような指導を続けることにより、「コミュニケーション能力も高め、トラブルの減少や話し合い活動への円滑な参加等の効果が期待できます。

そのほか、平成30年4月より浜川中学校に自閉症・情緒障害特別支援学級、豊葉の杜学園後期課程に難聴通級

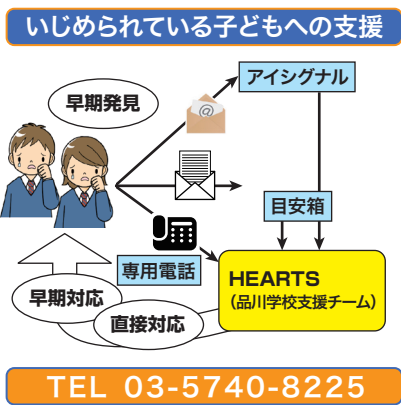
指導学級を新たに開設するなど、様々な障害に対応した学級の充実を進めています。



品川学校支援チーム  
「HEARTS(ハーツ)」  
の活動について

いじめ問題や不登校、虐待等、学校だけで早期に解決することが困難なケースに対応する品川学校支援チーム「HEARTS(ハーツ)」は、スクールソーシャルワーカーや心理士、元警察官などの専門職で構成されるチームです。

ハーツは、児童・生徒自身・保護者・学校からの要請に基づき、学校や家庭を訪問し、教員や児童・生徒、保護者との面談を行っています。そして、解決までの方策を検討し、関係機関と適宜連携しながら、活動を進めております。

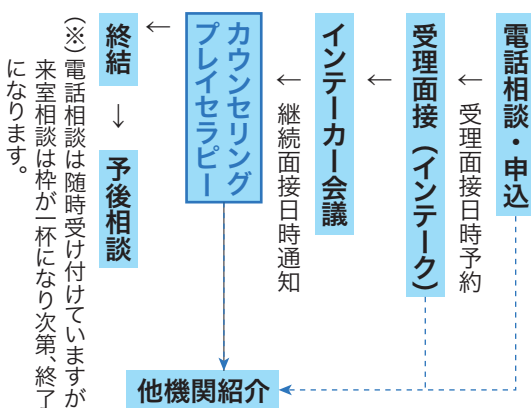


本区の  
「教育相談室」

昨今、生活様式の変化や価値観の多様化など社会的な環境の変化によって、子どもたちや保護者の多くが問題を抱え悩んでいる状況にあります。

そこで、これらの問題を解決するため、教育総合支援センター内にある「教育相談室」では、区内在住・在園・在学の幼児から高校生年齢までの子どもや保護者の電話相談・来室相談に応じ、学校や「ハーツ」等と連携しながら対応を図っています。

◎来室相談(※)の流れ



ジュニアスポーツ  
拡大・定着プロジェクト

近年、積極的にスポーツをする子どもとしない子どもの二極化がみられます。そこで、スポーツ推進課では子どもたちがスポーツの楽しさ素晴らしさを体験することで、二極化を解消し、スポーツの裾野を広げ、スポーツ習慣の定着を図ることを目指し、平成29年度より、小学生を対象に総合体育館、しながわ中央公園などを会場にさまざまなスポーツ教室を開催することとしました。

チャレンジスポーツ教室

一年生～四年生を対象にかけっこ・鉄棒・ボール投げなど子どもが苦手とする種目のコツを習得する教室を開催しました。

小学生8種目スポーツ体験教室

一年生～四年生を対象に野球、サッカー、ソフトテニス、卓球、バドミントン、柔道、剣道、空手道をめぐりに体験し、スポーツに

対する関心を高め、得意な動き、好きなスポーツを見つけられる教室を開催しました。



柔道体験

基本の動きのほかに  
礼儀も学びました



サッカー体験

基本技術のほかに  
チームワークも学びました

その他、親子ヨガや新体操など体を動かすことの楽しさを実感できる教室も開催しました。春から、みなさんもスポーツを始めませんか？

品川区長杯争奪  
少年野球大会

第39回品川区長杯争奪少年野球大会が、8月27日～11月12日に開催され、71チームが熱戦を繰り広げました。

《少年の部》

- 優勝 水神ファイターズ
- 準優勝 立会キングス
- 第三位 EMクラブ
- 八潮ドリームス
- 《学童の部》
- 優勝 品川レインボーズ
- 準優勝 倉田スターズ
- 第三位 平レパーズ
- 旗の台クラブ
- 《ジュニアの部》
- 優勝 旗の台クラブ
- 準優勝 戸越イーグルス
- 第三位 山中ビーバーズ
- 豊葉



水神ファイターズ



品川レインボーズ



旗の台クラブ

教育長杯小学生  
バレーボール新人大会

第4回教育長杯小学生バレーボール新人大会が、1月8日、戸越体育館で開催され11チームが参加し、元気のいい声が会場内に響き渡っていました。

優勝



立会アタッカーズ  
V・B・C(男子A)

- 立会アタッカーズ
- V・B・C(男子A)
- 準優勝
- 立会アタッカーズ
- V・B・C(男子B)
- 第三位
- 立会アタッカーズ
- V・B・C(男子C)

グラウンドの下から  
こんにちは

●城南小学校・幼稚園改築に伴う  
埋蔵文化財調査

城南小学校は明治13年（一八八〇）、かつて海上交易で栄えた品川で七堂伽藍を誇った妙国寺（現・天妙国寺）の境内だった場所に最初の校舎が建てられました。そしてこのたび、昨年度までグラウンドであったところに、新校舎・園舎を建設することになりました。

このような土地の歴史から、文化財が埋蔵されている可能性が高いため、区教育委員会は約半年間をかけ、建設予定地の発掘調査を行いました。

発掘された文化財は現在分析中ですが、中国の宋や明の陶磁器をはじめ、江戸時代の生活雑器などが出土しました。さらに今回の発掘では、大正元年（一九一〇）に竣工した二代目校舎の基礎が、ほぼ完全な形で出土しました。

その基礎は、きつく固められたローム層の赤土を掘り込み、大きな礫を敷き詰めて、その上にコンクリートを流しさらにレンガを積む



二代目校舎の基礎

という、二階建ての校舎を支えるのに十分なものでした。海に近いこの近辺でローム層が自然に堆積することはありませぬ。この場所には砂利を採った大きな穴があり地盤が弱かったため、校舎建設にあたり土を搬入し、突き固めたのです。

江戸時代の品川は砂利の産地で、妙国寺の砂利は『東海道名所記』という本にも載るほど有名でしたが、採掘場が判明したのは今回が初めてで、貴重な発見となりました。

〈広告〉



JR東日本



セントラル整備保険

「まもレール」は、東日本旅客鉄道（JR東日本）とセントラル整備保険（CSP）の共同事業です。

JR東日本 子ども見守りサービス





## JR東日本 初めての子ども見守りサービス

お子さまがSuicaまたはPASMOでJR東日本対象駅の自動改札機を通過すると、保護者に通過時刻、利用駅、チャージ残額をお知らせ。

ご利用料金

**月額500円**（税抜）／ 子ども1名・通知先1件登録  
（通知先2件目は、月額100円（税抜））

サービス対象：小学生・中学生・高校生（満18歳の3月31日まで）



2018年春までに  
首都圏244駅に  
サービスエリア拡大

通学



通塾・習い事



おでかけ



おやこ つつむ

まもレールお問合せセンター ☎ **0120-085-226** 営業時間 9:00～18:00（年末年始除く）

● 株式会社バスモ商標利用許諾済第108号

● PASMOマーク  及び PASMOは株式会社バスモが本商品・サービスの内容・品質を保証するものではありません。

● 「PASMO」は、株式会社バスモの登録商標です。

● 「Suica」は、東日本旅客鉄道株式会社の登録商標です。

● 「まもレール」は東日本旅客鉄道株式会社とセントラル整備保険株式会社の登録商標です。

● 株式会社バスモの都合により、予告なくPASMOカードが交換されることがあります。

● 東日本旅客鉄道株式会社の都合により、予告なくSuicaカードが交換されることがあります。